S&T 出版セミナー

「燃料電池自動車(FCV)はこれまでの自動車と何が変わるのか、必要になるのか?!
― 最新 FCV 開発動向と本格普及へのロードマップ ―」

開催日時：2014 年 9 月 12 日（金）13:00～16:30
会　　場 :中央大学駿河台記念館 6F 680 会議室　〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5）
参 加 費：32,400 円（税込）　※　資料代 含
講　　師：**大仲 英巳** 氏 / 元トヨタ自動車(株)　FC 開発部部長

プログラム

1. 自動車の地球環境対応への取り組み概要
   1.1 脱石油・エネルギー多様化の重要性
   1.2 ゼロエミッションの必要性
   1.3 次世代環境車の特徴と課題
   1.4 EV ・ FCV のコスト比較
   1.5 次世代環境車の棲み分けイメージ

2. 水素とは？燃料電池とは？
   2.1 水素の基本的性質
   2.2 取扱い、保安上の注意
   2.3 燃料電池の仕組み・原理
   2.4 具体的な構造と使用材料
   2.5 FCV ・ FCV システムの構成
   2.6 使用される具体的な部品

3. FCV 開発の意義と特徴
   3.1 水素・燃料電池開発の意義
   3.2 FCV の特徴
   3.3 燃料電池の市場規模予測

4. FCV の開発動向
   4.1 FCV 開発の歴史
   4.2 各課題解決の現状
      4.2.1 航続距離
      4.2.2 低温始動性
      4.2.3 システムコスト低減方策と具体事例
   4.3 FCV-バスの開発
   4.4 FC-フォークリフトの開発
   4.5 自動車各社の最新の FCV 開発のトピックス
      4.5.1 トヨタ発表市販車両

5. 水素ステーション整備
   5.1 課題
   5.2 関連規制見直し
   5.3 世界の水素ステーション整備構想
   5.4 国内の水素ステーション整備構想
      5.4.1 H25 年度水素ステーション整備補助採択結果
      5.4.2 H26 年度水素ステーション整備補助採択結果

6. FCV 普及に向けたロードマップ
   6.1 FCCJ シナリオ
   6.2 FCV 国内市場導入と水素供給インフラ整備共同声明
   6.3 エネルギー基本計画
   6.4 水素・燃料電池戦略ロードマップ
   6.5 FCV とインフラの具体的進め方
   6.6 本格普及への条件
      6.6.1 技術課題
      6.6.2 水素価格
      6.6.3 CO2 フリー水素への移行

7. まとめ